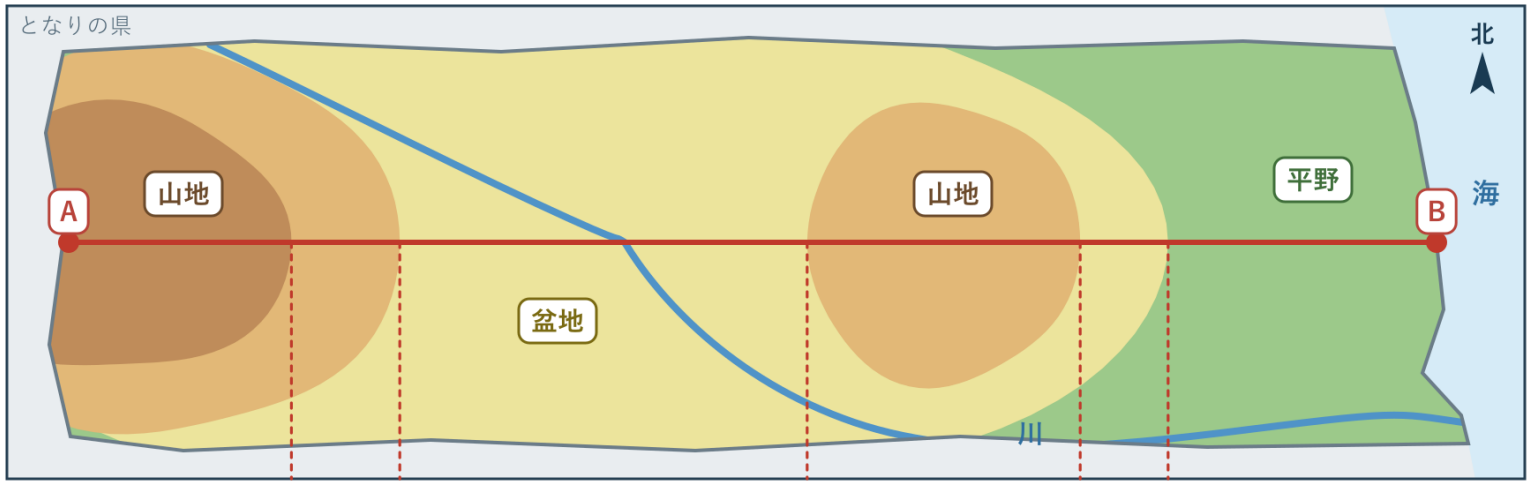
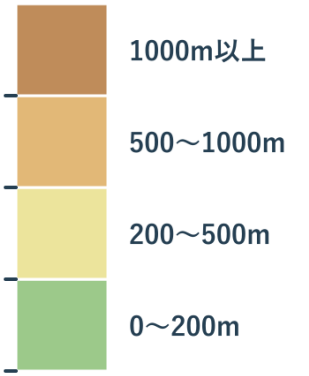
土地の高さを色で表す地図の読み方

地図の色は、土地の何を表しているのかな。色から山や平野を読もう

架空の県の地図（土地の高さを色で表す）

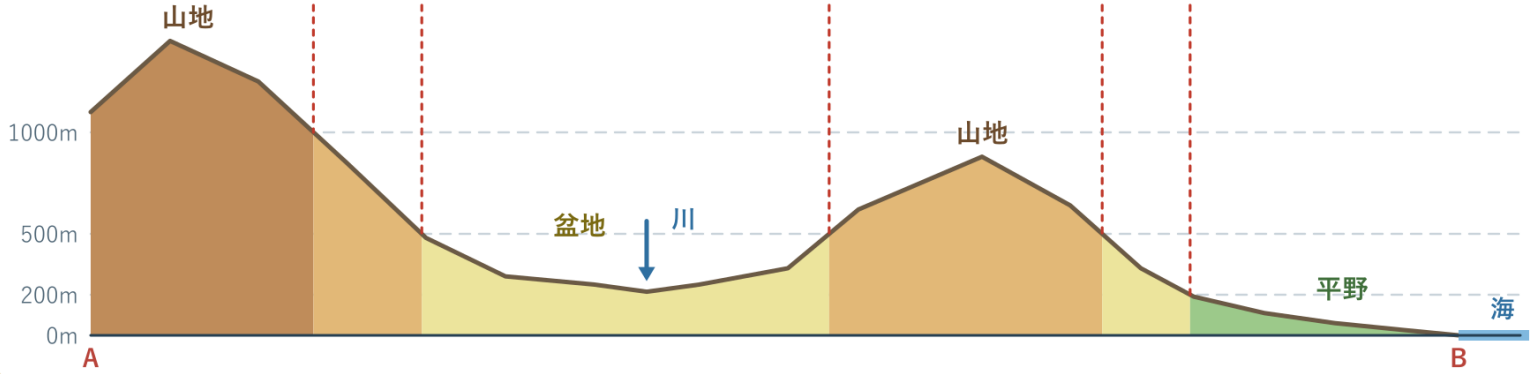


土地の高さ（凡例）



上へいくほど高い
低い所は緑、高い所は茶色

A—B の線にそった断面（横から見た土地の高さ）



読み方

1. 凡例で、色と高さを確かめる
2. A—B の線で、色の変わり目を見る
3. 点線の下の断面で、高さをくらべる
4. 広い緑＝平野、山にかこまれた低い所＝盆地

※ 模式図。県・地形・高さは架空。断面は、高さを横の長さより大きくかいている。色の分け方は地図帳によってちがう。